

平成23年3月 (2011年) No.543

### 著作権問題で前田氏が貴重なる実体験

## 丹波篠山ビデオコンテスト入賞までのうら話

OMCニュース2月号に、前田氏の「こんなケースも著作権クリアーを！」という投稿があったので、皆さん関心を持って読まれたのではないのでしょうか。記事によると、BGMとしてCDを使ったのではなく、運動会のバックミュージックとして流れていて、それに合わせて子供と父兄達が遊戯をしているところを撮影され、作品の中に入っていたということで、流れている現場音をそのまま作品に使うことは著作権に引っかかるという主催者の意向で、やむなく苦労して手続きをすませてクリアーされたとか。さぞかしほっとされたことでしょう。

コンテストに公共機関が関わると、著作権や肖像権の問題でクレームが発生したとき責任を問われることを恐れて、出品者にクリアーしたものを求めるのでしょうか。テレビのビデオ投稿の映像を見ていると、ほとんどが家族とか動物とか花とか多く、道行く人の顔などありません。BGMも無しです。著作権フリーのBGMを使えば少なくともBGMではパスするのですが、気に入ったフリーの音楽がなかなか無いし、高価なのが難点ですね。しかし公共の場で上映する頼まれものの作品や、公共機関の関わるコンテスト応募を狙う作品では、著作権フリーのCDを使った方が無難でしょう。イベントや街に流れる音楽、歌う人の音楽まで著作権云々を言われたら処置無しで、ややこしい手続きまでしてコンテストに応募しようという気持ちが萎えてしまいます。しかし実情は著作権協会(JASRAC)もこんなアマチュア作品から僅かばかりのお金を徴収する気など無いのに、云われれば建前上、支払って下さいということでしょう。コンテスト主催者次第のようです。

### 3月例会のお知らせ

3月例会は第4土曜26日18時より、いつものJR難波駅上4階難波市民学習センターにて開催します。月1回の楽しい例会を楽しみましょう。作品共々皆様のお越しをお待ちしています。

■予告：5月例会は撮影会の都合で、第3土曜日21日に変更になりますので、ご予定のほどお願いします。

## ■受賞おめでとうございます

●2011 淀川映像祭り 第2回市民ムービーグランプリ 一般優秀作品賞

「もう一つのねぷた祭」 上田吉巳さん

●シャープスマートフォン

3Dコンテストスマートフォン賞

「3D Waltz of the Flowers」

井上勝彦さん

このコンテストについてご本人から次の説明がありました。「シャープのアンドロイド 2.2 スマートフォン（ドコモ、ソフトバンク）は裸眼 3D 表示できます。それ用の 3D コンテンツについてのコンテストを 12 月から 2 月まで 3 回実施しております。3D 静止画と 3D 動画部門があります。撮影カメラはこれらの携帯、富士フィルムの 3D カメラ W3（静止画、ビデオ）に限定されております。また 3D 視聴は販促のためか PC からはできなく、これらのスマートフォンからしかアクセスできません。また動画は尺は 30 秒以内に制限されております。」視聴が PC から出来ないそうで残念ですね。

## 2 月例会レポート

今年の冬は寒く、例会日も朝夕冷え込んだ日でしたが、会場は暖房が効いて快適でした。出席は 28 名、出品 15 本の盛会で司会に初めて上田氏が担当され、うまく司会をこなされました。また退会のうわさのあった対馬氏が出席され安心しました。

また、休憩後に今年の撮影会の概要を下見（2月12日、合原、岡本、進藤の3氏で実施）の映像（進藤氏制作）を見ながら担当の岡本氏から説明があった。

書記：岡本氏、映写、井上、江村の両氏、受付、華岡、紙本の両氏で会を進行させました。

■出席者：有村、井上、上田、江村、岡本、上総、紙本、河合、黒田、合原、進藤、関、田中、玉井、高瀬、対馬、錦、西村、華岡、船橋、前田、宮井、森口、森下、森田、山本、吉岡、渡辺の 28 氏（敬称略）。

■上映（今月の講評は岡本世話役です）

### 1. 映画に熱き思いを（SD）

対馬 昭さん 14分00秒

サブタイトルに 1994 年京都編とあります。約 20 年近い前に VHS に収録され

たものを DV に半分にしてまとめたと作者。戦時中に興業映画に拘わった映写技師や関係者のインタビューを収録されたものです。無声映画を活弁で上映した苦労話など往時の映画にたいする思いを語られている貴重な記録映像です。しかし、作者はこの映像をもとに作品として、テーマは何なのか何を訴えたいのか見る者にとってその辺が伝わってきません。作者の思いをいれて再編集されると良くなるのではないのでしょうか。

### 2. 大阪城の紅葉&黄葉（大阪城にて）

船橋 喜敏さん 7分00秒

10 月に入会されて、今回で 4 作目がすべてテーマは「大阪城」です。お住まいが大阪城の近くとかで地の利をいかして熱心に通われてカメラにおさめられてそれを編集しようという熱意が伝わってきます。

ただ、毎月の作品の例会で講評されていますので同じことは書きませんが、良く研究されて再挑戦されることを望みます。タイトルについて紅葉と黄葉と同じ言葉が重なっているのも紅葉だけで良いのではないのでしょうか。（大阪城にて）は最初にあるので省かれたら良いと思います。映写前に、平成 16 年と 21 年に撮影されたとおっしゃっていましたが、ナレーションでは平成 16 年だけしかはいってなかったような気がしました。撮影日のナレーションは省かれてどうしてもいれたければ、テロップでいれられてはいかがでしょうか。大阪城の映像はたくさんお持ちのようなので大阪城の季節の移り変わりを一つの作品にされることを期待します。

### 3. 諏訪大社 御柱祭（W）

高瀬 辰雄さん 13分25秒

長野県諏訪地方で 7 年に一度行われる祭で諏訪大社における最大の行事である寅と申の年に行われる式年祭です。かつては OMC の複数の会員も挑戦されています。この作者ははじめて行かれたようでもうまとめられました。このような激しいお祭りなどは、撮影位置などよほど調べていかないと失敗するものです。非常に迫力のあるシーンが撮れていますし、カメラアングルも良いですし画面転換もうまくできていると思います。ただカットが間延びしているところがあります。もう少しテンポよく

まとめられると迫力が出ると思います。そして、この映像の流れをナレーションで説明をされた方がよく分かったのではないのでしょうか。

#### 4. 郷愁 (W)

森口 吉正さん 7分40秒

大阪府豊中市の服部緑地の一角に、日本各地の代表的な民家を移築復元し、関連民具と合わせて展示する日本民家博物館を尋ねられました。飛騨白川の民家、信濃秋山の民家、岩手県南部の曲家が映されています。地方固有の風土や様式を色濃く残されて、人々のくらしや知恵が再現された様を作者の流暢なナレーションで解説されています。時を越えて、今に生きる私たちに深い郷愁を覚えさせてくれる作品になりました。他にも合わせて11軒の民家があるようです。一度行ってみたいところです。

#### 5. 風の盆 (HDV)

江村 一郎さん 7分40秒

風の盆とは、富山県八尾町で毎年9月初めに行われている越中おわら節の哀切感に満ちた旋律にのって艶やかで優雅な踊りである。最初にキハ181のおわら号の車窓がワンカットがですが、このカットはいらないのではないのでしょうか。哀調のある音色を奏でる湖弓の調べにのって踊る踊り子たちの様子を撮られています。夜間撮影のためか、いつもの江村流には少し迫力にかける気がします。

#### 6. 冬の溪流 (HDV)

有村 博さん 5分31秒

今年は例年になく厳しい冬となった。そんな中、1月の終わりに三重県名張市の厳寒の赤目渓谷を尋ねられた作品です。

凍てつく渓谷の氷瀑とつららの造形美が日の光に反射してきらめく様をうまくカメラにおさめられています。エメラルドグリーンのダイヤモンドの輝きのようきれいな映像でした。

#### 7. 古城探訪 小谷城 (HDV)

紙本 勝さん 11分30秒

紅葉燃えるころ、滋賀県長浜市の小谷城跡を訪ねられました。小谷城は湖北の大名浅井家が3代にわたって居城としていたところで浅井3姉妹(茶茶、初、江)のゆかりの城ですというナレーションがながれます。いまNHKの大河ドラマで脚光をあび

ているところです。歴史を詳しく調べられてまとめられました。ところどころで作者の後姿が映りますが、前からの映像もほしいと司会者がいわれました。知っている人は作者だとわかりますが、知らない人には説明がいるでしょう。歴史の勉強をさせていただきます。

#### 8. 雪の浜寺公園 (HDV)

蟹江 利一さん 6分15秒

2月11日、日本列島はこの日午前、低気圧の影響で東北から中四国地方にかけて広い範囲で雪に見舞われた。大阪では3年ぶりの積雪で一面銀世界となりました。

高石市にお住まいの作者、近くの浜寺公園へ雪景色の撮影行。園は休園ですが、周辺を丹念に撮影されました。モノクロームの中にサザンカの花がいつそう鮮やかに映っていました。寒い中ご苦労様でした。

#### 9. 文化財・山田家と絵手紙と (HDV)

宮井 健さん 10分00秒

JR阪和線の新家駅の近くに江戸時代から残る庄屋屋敷・山田家住宅があります。平成14年に国の有形文化財に指定された貴重な文化遺産であると画面テロップでながれます。その住宅の中で、平成21年3月に新家絵手紙の会の作品展の様を撮られました。雛飾りなどもあり、訪れたひとたちの様子など丹念に撮られてうまくまとめていました。インタビューなどいれられたら良かったと思いました。

#### 10. 卯年の初詣で (HDV)

進藤 信男さん 5分14秒

毎年、干支にちなんだ神社に初詣でして作品にしている作者。今年は兎年。あるもんですね兎を祀った神社、京都市左京区にある岡崎神社に行かれました。狛犬ならぬ狛兎(こまうさぎ)が鎮座し、招き兎やうさぎおみくじ、ウサギの置物などウサギづくし。古くからウサギが氏神様の神使いと伝えられ、うさぎが多産なことから子授け、安産の神として祈願信仰され参拝者の人気をあつめているとか、勉強させていただきました。

#### 11. 雪の竹田城跡からPart1 (HDV)

前田 茂夫さん 6分00秒

竹田城は兵庫県朝来市和田山町竹田にあった山城で、その雪の城跡を撮影されました。天守閣のない石垣のみの状態に積もっ

た雪景につわものどもの夢のあとを感じさせます。見下ろせば眼下に新型車輛「はまかぜ」キハ189型が雪の平野を駆け抜けていきます。夢と現実のロマンをかきたてられました。Part 2も楽しみにしています。

## 12. ぐるっと高知 (HDV)

渡辺 雄史さん 6分15秒

ある団体のツアー旅行に参加されての撮影行でしょうか。高知駅からスタートしてはりまやばしから桂浜へ、そこから足摺岬へ、そして38番霊場金剛福寺、最後は竜串海底散策でエンディングです。ツアー旅行のためか撮影が乱暴になりました。ナレーションも途中でとぎれたり、終わり方ももうすこし工夫されてはどうでしょうか。

## 13. 曾々木大祭 (HDV)

河合 源七郎さん 9分44秒

このお祭りは、輪島市曾々木地区で毎年8月に行われる素朴な夏の神事です。総和島塗りのキリコ5基が町を練り歩く様子を撮影されました。着飾らないふるさとの素朴な祭りを見せていただきました。

## 14. 一獲千金の夢をみて (HDV)

山本 正夢さん 8分10秒

スリランカのラトナプラは有数の宝石の産地だそうです。堅穴を深く掘って宝石の地層から砂利を汲み上げて宝石を採取する住民たちの様子を映し出されています。

どれだけの宝石がとれるのかわかりませんがタイトルどりの夢がみられるのでしょうか。板をしいただけの吊り橋を撮影をしながら渡る作者、踏み外しはしないかとハラハラしながら見せていただきました。怖い吊り橋ですね。

## 15. アユタヤ王朝の廃墟 (HDV)

森田 光春さん 9分48秒

バンコクから北へ76キロのアユタヤは1350年マートン王によりアユタヤ王朝が開かれ417年に渡る王朝史を繰り広げたが1767年にビルマ軍に徹底的に破戒され、遺跡の街となってしまった。

ビルマ軍の侵攻で破戒され、首のない仏堂群や瓦礫のようなレンガが残り、戦闘の激しさを物語っています。

作者はこの廃墟を撮影されナレーションでうまくまとめられました。これまでタイの作品をたくさん見せていただきましたが、今回は一番うまくまとまっています。

## 楽曲の著作権処理その後の問題

前田茂夫

先月号でコンテスト入賞作品のBGMの著作権処理について詳細にレポートしましたが、今回はさらに別の問題が持ち上がりました。前回では、著作権元とJASRACの許諾を得てコンテストに応募し、幸い入賞したことをお伝えしました。ところが今回は主催者が自らのホームページに入賞作品のビデオを公表することになって拙作が問題になったとのこと。

1. 前月号でお知らせした著作権許諾の範囲はコンテストの応募に限られインターネットに公開することは適用外である。

2. 従って、運動会でスピーカーから流れる「崖の上のポニョ」の楽曲の音声部分をカットして欲しい。

3. 運動会の後で女の子達達が7~8人鉄橋の下で、崖の上のポニョの一節を口ずさんで遊ぶシーンがあるが、ここの音声もカットして欲しいとの申し入れでした。

私としたら、運動会でのCD音楽にあわせて親子が遊戯を踊るシーンはカットするのは致し方ないと思いましたが、運動会後に鉄橋の下で子供達が歌の一節を口ずさんで踊り遊ぶシーンの音声までカットして欲しいとの申し入れに驚くやら啞然としました。釈然としないままでしたが、そのまま黙って従って指示通り音声をカットしました。同様にラストシーンのBGMのカットも指摘されたが、これは想定していたところですので著作権処理済BGMと差し替え再提出しました。このように厳密に、子供達がある歌を唄って遊んでいるシーンまで著作権上問題ありというのであれば、人が歌を唄うシーンは、いかなる場合でも全て著作権上問題ありでインターネットにアップロード出来ないということになります。

YouTube等の動画サイトをあまり見ないのですが、人が歌を唄っている作品の映像(伴奏の有無に拘わらず、例え、鼻歌であっても)がアップロードされておれば問題ではなかろうか、と心配になります。なんともおぞましい話ですね。ご参考にURLを記します。拙作はアップされていません。  
<http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/video/v-taishou/taikai1.html>